



和光中文化の祭典

校長 大村 浩喜

9月16日（金）、広く澄み渡った秋空のもと、第62回和光中学校文化祭を開催しました。今年のスローガンは「笑顔満祭」で、生徒たちは、演劇・ステージ発表・展示の3部門から、自分のやりたい表現活動の一つを選び、学級の枠を超えて意欲的に発表しました。

午前中は、体育館内で人数制限を設け、学年を2つまでに限定して発表、残った学年は教室でオンライン視聴するなど、感染対策をしながら実施しました。演劇では役者による迫真の演技がすばらしく、音響や照明が演出効果を高め、とても見応えがありました。ステージ発表では、息ぴったりのダンスを披露したり、工夫を凝らした映像を流したりと会場は和やかな雰囲気に包まれました。展示部門では、1年生「モザイク画」、2年生「切り絵行灯」、3年生「立体展示」と、どれも力作がそろいました。また、7組・美術工芸部・クリエイティブ部の作品も見る人を引き付けていました。

午後からは、グラウンドで閉祭式を行いました。全校生徒が一堂に集まったのは久しぶりでしたが、とても一体感がありました。気合いが入った7組太鼓や吹奏楽部のダイナミックなサウンドがグラウンドいっぱい響きわたり、大きな拍手が沸き起こりました。また、仮装した3年教職員によるサプライズ出演もあり、感動のフィナーレで幕を閉じました。

今年の文化祭を振り返ってみると、生徒会やリーダーが中心となって運営をやり遂げたこと、そして全校体制で協力した生徒たちのがんばりが光り、スローガンにふさわしい文化祭となりました。

■保護者の皆様、当日参観できなかった屋内での映像につきましては、10月3日（月）から2週間限定でYoutubeによる配信（希望されたご家庭のみ）を予定しております。先日配布しました注意点にご留意されてご視聴ください。



【全校生徒がそろった閉祭式】

藤幼稚園との合同避難訓練

9月6日（火）、胆振防災教育デーに今年度2回目の避難訓練を実施しました。今回は「地震・津波」を想定し、藤幼稚園と合同で訓練しました。地震直後の大津波警報発令を想定し、生徒は速やかに3階教室へ、園児は西側の非常階段を登り3階技術室へ避難しました。（4分21秒で避難完了）7月末に新聞報道されていましたが、もしも北海道で巨大地震（震度7クラス）が発生した場合、苫小牧市には大きな被害が発生し、和光中近辺は50cm程度の浸水を受けるとされています。災害はいつ発生するかわかりませんが、もしもの時に命を守る行動ができるよう日頃からの心がけが重要です。園児も中学生もともに緊張感あふれる合同訓練となりました。

Wako Photo Gallery

<美術工芸部・クリエイティブ部・7組>



<7組太鼓・吹奏楽部演奏・閉祭式>



<10月の主な行事>

- 10/1(土) 市内英語暗唱大会
- 3(月) 1日授業参観日(2年)
教育相談~6(木)まで
- 4(火) 1日授業参観日(3年)
- 5(水) 1日授業参観日(1年)
- 7(金) 英語検定②
- 11(火) 集金日、学年会議
- 12(水) 生徒会役員選挙
- 13(木) 3年学力テスト(総合B)
- 16(日) 吹奏楽部定期演奏会
- 17(月) 冬服完全実施、職員会議
- 18(火) 後期学級役員選出

- 19(水) 全体研修
- 20(木) 2年宿泊研修~21(金)
英検 IBA(1年、3年)
高校生インターンシップ
~26(水)まで
- 21(金) 漢字検定②
- 25(火) 集金日
- 26(水) 全協
- 27(木) 認証式(後期活動開始)
冬季中体連壮行会
全協・常任委員会・業務監査
- 28(金) 英検 IBA(2年)
テスト前部活動停止
- 31(月) 定期テスト②~1(火)まで